

# 新型インフル検証し冊子

## 広島県専門家委が対応まとめる

昨年4月に海外で発生が確認された新型インフルエンザが、広島県内でどのように広がると、どんな対策が講じられたのか。専門医や行政の感染症担当職員でつくる県新型インフルエンザ対策専門家委員会が、状況を克明に振り返り、20ページの冊子にまとめた。対策の課題として「弱毒性」と判明した後の方針転換の遅さや、学級閉鎖などの社会的影響の大きさを指摘している。

(平井敦子)

### 厳重な対応

広島県は昨年5月1日 熱相談センターを、県庁や保健所など19カ所

どこかを選別(トリアージ)する電話相談窓口「発熱外来」を県内の医療施設10カ所(後に16カ所)に開設した。

設置。患者を診察する「発熱外来」を県内の医療施設10カ所(後に16カ所)に開設した。

再考も求めた。

### 社会的影響

県教委は昨年9月2日、学級閉鎖などに踏み切る基準を通知。学級閉鎖は「7日間以内で学級内で5人程度が感染」で、季節性インフルエンザの時の「学級内の3分の1〜2分の1程度の欠席」より厳しかった。

の上で「多くの補習が実施されるなど、学校現場への負担となったことも事実。感染防御と社会影響へのバランスのあり方を議論するべきだ」と促し、厳しい学級閉鎖の基準を見直す必要性も示唆した。

### ワクチン

新型インフルエンザの

## 状況で方針転換が必要 学級閉鎖基準見直しも 小児の感染想定上回る

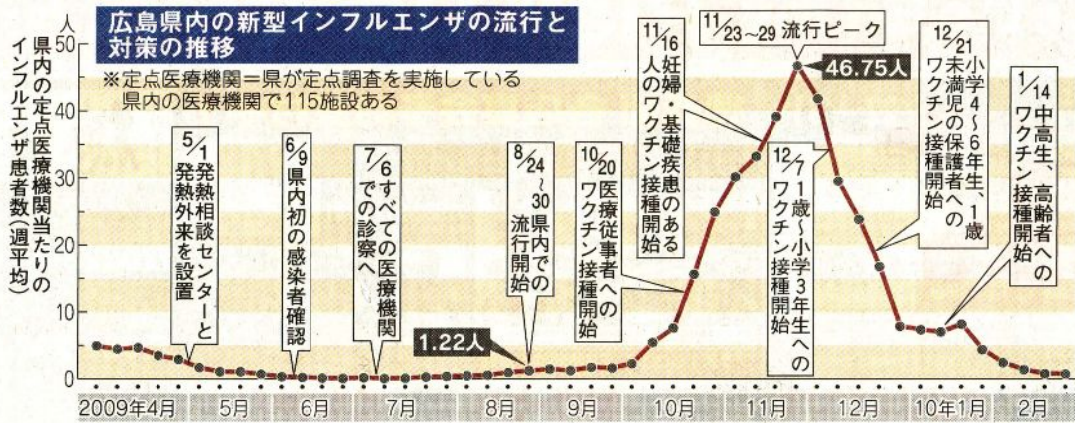
の医療機関に拡大したが、専門家委員会は「厳重な対応が必要以上に長期にわたった」と指摘し、「状況に応じた迅速な方針転換が必要」と提言した。

また、感染者には発熱が37度台だった人もおり、「38度以上」が目安のトリアージのあり方の

県内の保育所や幼稚園、小、中、高校の学級閉鎖や学校閉鎖などの延べ件数は、昨年7月から今年1月までで2698件。2008年度の170件の約16倍に達した。

同委員会は「積極的な休校の実施は、早期の流行拡大の防止に一定の効果があった」と評価。そ

ワクチンは、県内では昨年10月に6万3千回分、11月に9万1千回分、12月に36万2千回分が供給され、12月末までに31万回分が接種された。12月までは接種希望者が供給を上回ったが、1月以降の感染の沈静化とともに接種希望者が減少。1月



広島県内の新型インフルエンザの流行と対策の推移

※定点医療機関=県が定点調査を実施している県内の医療機関で115施設ある

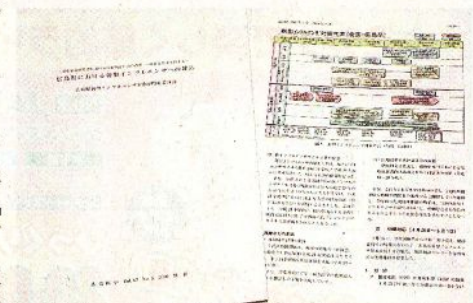
県内の定点医療機関当たりのインフルエンザ患者数(週平均)

クリック

広島県内の新型インフルエンザの発生状況。昨春から今年1月末までの推定患者数は40万人。入院患者が297人で、うち12人が人工呼吸器を必要とする重い症状。

3人が亡くなった。人口10万人当たりの死亡率は0.07。インフルエンザによる死者は2007年の6人(死亡率0.02)▽06年の24人(同0.8)▽05年の32人(同1.1)と比べて少ない。

うつ病が重かったころ、ところは病院しかなかった。そのころは「誰も私の気なんか分かってくれない」だった。世界中で私はうつ病のことが書いてあるいろいろな探して読んだ。で自分と同じ気持ち、状態



冊子「広島県における新型インフルエンザへの対応」

広島県新型インフル  
エンザ対策専門家委員  
会の堀江正憲委員長の  
話 次の流行やインフ



ルエンザの  
毒性の変化  
に備え、今  
回の貴重な  
経験を伝え  
るため、医療関係者や  
行政関係者から集約

## 県民意見 今後に反映

してまとめた。まだ足  
りないのは、医療行為  
を受けた県民の意見。  
県地域保健対策協議  
会が県民15万人以上を  
対象にしたアンケート  
トを今秋までにまとめ  
る予定で、その結果も  
踏まえ、対策の充実を  
図っていく必要がある。

末時点で、県内の医療機  
関は9万回分の在庫を抱  
えた。

ワクチンの優先接種  
は、医療従事者▽妊婦  
と重い基礎疾患のある  
人▽1歳から小学3年  
生▽小学4～6年生と  
1歳未満児の保護者▽中  
高生、高齢者―の順だっ  
た。

同委員会は「想定より  
小児の感染が多く発生し  
た」ことを重くみて、小  
児の接種時期の見直しを  
促した。また今後の「強  
毒性」のインフルエンザ  
の流行に備え、「(警察  
官や消防士、水道や電力  
などライフラインの関係  
者ら)『社会機能維持者』  
の定義を定め、迅速な接  
種の方策を検討するべき  
だ」と指摘した。

冊子「広島県における  
新型インフルエンザへの  
対応」は千部発行し、県  
内の市町や地区医師会、  
教育委員会などに配布し  
た。県健康対策課感染症  
グループ☎082(51  
3)3068。

## けんこう掲示板

◆医療と倫理を考え  
る会・広島例会 19日  
午後6～8時、広島市  
南区の広島大広仁会  
館。ひろしまチャイル  
ドライン子どもステー  
ションの上野和子理  
事長が「子どもから大  
人へのメッセージ〜チ  
ャイルドラインに届い  
た子どもの声」と題し  
て話す。500円(学  
生無料)。事務局☎0  
82(257)508  
2。

◆悪性リンパ腫広島  
ランチ会 21日正午  
午後2時、広島市中区  
の広島アンデルセン2  
階。患者や家族が昼食  
をとりながら情報交換  
する。参加無料(要食  
事代)。20日までに申  
し込む。悪性リンパ腫  
患者会グループ・ネク  
サス広島支部☎090  
(2869)7231  
|| 中川さん。